



コープみらい奨学金

応援サポーター通信「フリーズ」 第17号

2026.8

サポーター通信は、コープみらい奨学金応援サポーター募金にご協力いただいている組合員の皆さまに年2回お届けする通信です。「フリーズ」は花言葉で「期待」という意味があります。奨学生たちの明るい未来を願って名前をつけました。

奨学金給付事業へのご支援ありがとうございます。

～ 2026 年度の奨学生は、710 人を新たに採用し、1,721 人となりました～

奨学金応援サポーターの皆さまにおかれましては、日頃より奨学生を温かく支えてくださり、心より感謝申し上げます。

9 年目を迎えた当奨学金給付事業では、今年度、新たに 710 人（新入生 422 人、在校生 288 人）の奨学生を迎えることができました。これにより、現在支援している高校生は、1 年生 422 人、2 年生 594 人、3 年生 705 人の計 1,721 人へと広がっています。

この大きな歩みを支えてくださっている応援サポーターの輪も、2026 年 3 月までの 1 年間で新しく 1,820 人の方々が加わってくださり、ついに 3 万 1 千人を超えました。宅配を通じて 2026 年 3 月から実施した「奨学金応援ポイント募金」を含め、この 1 年間で寄せられた募金は 1 億 9 千万円を超えております。サポーターの皆さまの多大なるご支援と温かいお気持ちに、深く御礼申し上げます。

皆さまのたすけあいのおかげで、この 3 月には 703 人の第 6 期生が無事に卒業を迎え、次のステップへと一歩を踏み出しました。本紙「フリーズ」には、卒業生や保護者の皆さまから届いた感動と感謝のメッセージを一部掲載しております。ぜひ、若人の成長の足跡をご覧くださいませと幸いです。

相次ぐ物価上昇など、暮らしを取り巻く環境は依然として厳しく、保護者の皆さまからは「家計への不安が尽きない」といった切実な声が今も数多く寄せられています。

その一方で、奨学生たちからは、「大学受験と資格取得に向けて、勉強に励んでいます」、「インターハイ出場に向けて、毎日必死に練習しています」、「3 年生になり、悔いのないラストイヤーとなるよう全力で取り組みます」といった、前を向く力強い便りもたくさん届いています。

また、昨年の被爆・戦後 80 年という節目の年に始まった奨学生の平和の旅への運営参加を、今年も実施いたしました。平和の大切さを次世代に継承する取り組みとして、希望者の中から 2 人の奨学生が「コープみらい・ヒロシマ平和の旅」に運営サポーターとして参加し、かけがえのない多くの体験を得ることができました。

私たちはこれからも、サポーターの皆さまをはじめ多くの方々と、協同組合の原点である「たすけあいの心」を共有し、「誰ひとり取り残さない社会」の実現を目指してまいります。組合員や地域の皆さまとともに、一歩ずつ社会課題の解決に取り組んでまいりますので、今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

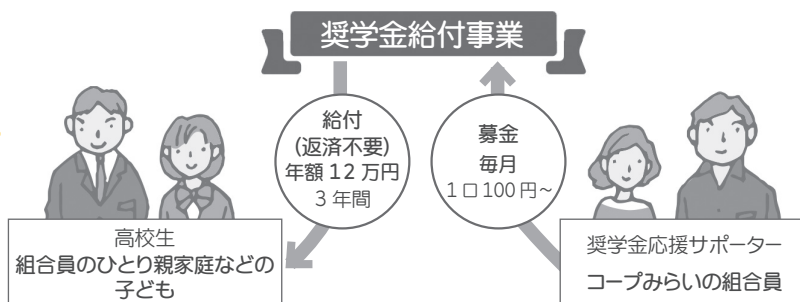


財団理事長
河田 喜一

生協は、 たすけあいの組織です。

奨学金は、同じコープみらいの組合員である奨学金応援サポーター約 31,500 人*の募金で実現しています。

(※2026 年 4 月時点)



高校1年生の ◆奨学生と★保護者 からのおたより

◆僕は将来のことを考えて早起きを頑張っています。また、母の負担を減らせるように、

自分のお弁当を自分で作って持って行っています。苦手な英単語を覚えられるように意識しつつ、得意な数学も伸ばせるように勉強も頑張っています。

★新しい環境に不安もありながら始まった高校生活ですが、幸い話の合うお友達もできて、部活動にも参加し、楽しみながら精神的に落ち着いて学校に通えているようです。テスト近くになると19時頃まで学校に残って自習をしてくるなど、自分が集中できる時間を作って勉強に励んでいます。家の事も自分から積極的に動いてくれて、とても助かっています。勉強に集中できるよう支援していただき、とてもありがたく思っております。

◆高校生になって初めての中間試験では、数学Aの教科で100点を取りました。体育祭では、立候補して実行委員になりました。鉄道業界への就職を見据え、国内旅行業務取扱管理者資格を取りたいのでこれから受験勉強を始めます。いただいた奨学金を夏期講習や模擬試験料、資格試験料などにあてる予定です。合格できるように頑張ります。

★医師から職探しの許可が出て、就労支援の方と相談しながら少しずつ就職準備を始めることになりました。季節柄体調がすぐれない日もありますが、なんとか生活しています。高校入学以降、息子が本当に楽しそうに学校の話をするようになりました。先日は「仕事の電話の受け方や、公共料金の支払い方などを今から教えておいてほしい」と言われて驚きました。進路を意識し、社会人のイメージが少しずつ膨らんでいるようです。

◆学校に通えてます。奨学金のお陰で勉学に集中出来るので助かっています。いつもありがとうございます。

★本人は高校生活を楽しんでいるようです。「授業でこんなことを教わったよ。こんなことが答えられたよ」と話してくれます。中学校はずっと不登校でしたが、この3ヶ月間で高校を欠席したのは、石川県能登にボランティアに行った1日と台風で行けなかった1日、合計2日間だけでした。

◆お母さんから奨学生に選ばれたよ、と聞いたときにとっても驚きましたが、嬉しかったです。僕は早く就職をしなきゃとかアルバイトでお母さんを助けたいと思っていて、でも勉強を頑張ることでお母さんを助けることができるなら一生懸命しないといけなないなと思いました。

★いつもお金のことを気にかけてくれる優しい子ですが、本当は好きなことを続けて欲しいなと思っています。元気に学校へ通ってくれていて良かったなと思います。

◆絶対に国公立の医学部に行きたいと強く思って志望校に合格でき、それを胸に毎日頑張っています。勉強では周りについていくのがやっとで、中学の時のようにトップになれないハードルの高さに心が折れそうになったけれど、それでも毎日楽しく学んでいます。一日一日を無駄にせず、ご支援や応援を頂いていることを忘れずに3年間頑張ります。お金の心配をせずに集中して勉強できること、本当に感謝しています。これから益々暑くなりますが、皆さんもどうぞ健やかでいてください。お尻まであった長い髪を切り、無事に4回目のヘアドネーションを終えました。誰かが笑顔になってもらえるなら私はこのままティーンの間は続けたいと思っています。

★毎日誰よりも早く登校し、誰よりも遅く帰宅し、通学にも時間がかかるため睡眠時間も4時間ほどのところ、健康で楽しく過ごしているようです。小学校から誰よりも学校が大好きなんだと体現してきたのも現在進行中です。健康だけには気をつけて、娘が夢を叶えるために私も必死でサポートしていけるよう心がけます。

◆2回目のテスト期間も終わりました。夏休みには、バスケットボールの部活の合宿があるのでとても楽しみです、いただいた奨学金をムダにしないよう引き続き部活も勉強も頑張ります。

★通帳記帳をした際、見ず知らずのひとり親に手を差し伸べてくださってる方々がいる安心感やありがたさから涙が出ました。いただいた奨学金は英検や各種検定の受験や対策に使わせていただく予定です。私自身は子育てを日々頑張っていると思います。ご支援心から感謝申し上げます。



高校2年生の ◆奨学生と★保護者 からのおたより

- ◆5月からアルバイトを始めました。わからないことだらけで失敗してしまい社員さんに怒られ、へこむことも多いですが、バイト仲間の大学生に大学生活の話を聞くことができました。夏休みを利用してその先輩の通う大学のオープンキャンパスに行くことにしました。学食が美味しいといっていたので必ず食べます。
- ★来年2月に語学研修でオーストラリアに行きます。パスポート作成やスーツケース費用などに使わせていただきました。日本は冬ですがオーストラリアは夏なので夏服も今のうちに購入してください、との学校からの指示もあり出費がかさむので、大切にに使わせていただきます。
- ◆自転車通学をしています。奨学金で新しいタイヤに変えてメンテナンスもすることができて、安全に学校に行ける様になりました。また、暑くなり、今まではためらっていた自動販売機での冷たい炭酸ジュースも買うことができるようになり嬉しいです。
- ★奨学金のおかげで周りの友達から仲間外れにされることなく、学校生活を送れている様です。今までは部費がかかるからとためらっていた部活も増やしたいと自分の気持ちを話し、今は二つの部活を掛け持ちして頑張っています。ありがとうございます。
- ◆学力が大幅にアップし、進級の際、希望するクラスに入ることができました。今後もクラス順位、学年順位を上げ進学に向けて勉強に励みます。陸上では、県選手権、記録会と続きます。良い結果を出せたらと思います。
- ★奨学金をいただくことで昨年度は学問、陸上に力を注ぐことができました。部活から帰宅後、夜中まで勉強しています。引き続き奨学金でサポートしていただけると思うと、一人ではないと思えて、とても嬉しく安心できます。
- ◆学校では集団調理実習を行い、調理の流れや衛生管理の大切さを学ぶことができました。また、授業を通してさまざまな食材の切り方や下処理の方法、効率よく作業を進めるための工夫について学びました。味や作り方だけでなく盛り付け方なども新しく学びました。これらの学びを通して、調理に関する知識や技術だけでなく、責任感や協調性も身につけています。

★先日、厚焼き玉子を作ってくれました。プロに近い仕上がりに驚きました。基本を大切にしながら、丁寧に作業している姿がかわいく思いました。また、調理技術だけでなく身だしなみや衛生管理も重要だと考え、コック服のアイロン掛けも自分で行っています。奨学金のおかげで学業に専念できていることに感謝しております。

◆進級する間際に学校で使用するパソコンが壊れてしまいました。高校入学時に中古で購入したのですが1年しか使えなかったのがガッカリしましたが、コープみらいの奨学金で新しいのを購入できました。パソコンがなければ授業が受けられないので学校をやめるしかないと悩んでいたのが、本当にありがたかったです。

★学校に家のお手伝いに色々なことを率先してやってくれております。学校も楽しい様です。奨学金でパソコンの購入ができました事をととても感謝し喜んでおりました。ありがとうございます。

◆高校2年生になり、文理選択で国公立大学進学向けの文系を選ぶことにしました。ひとり親家庭である以上、学費の面から国公立大学の進学が第一希望ですが、国公立大学の受験には5教科の満遍ない得点が必要なのと、勉強が難しくなってきたので、自習の時間を増やすよう務め、中間考査では数学以外の主要5教科は90点以上を得点しました。数学が足を引っ張っているのが、学校の放課後に開催されている課外講座に参加し、苦手の克服に努め始めました。また、しばらく休んでいたディベート部を再開しました。勉強と部活の両立を目指して頑張ります。

★高校1年生の終わりの文理選択の時期は、よく親子で話し合いました。仕事を掛け持ちしている私はなかなか在宅の時間が取れないため、仕事帰りの私と息子とでビデオ通話をする中で息子が泣いてしまったり、励ましたり傾聴に徹したりして、一度決めたコースを覆したり周りの友達の意見も聴いたりと紆余曲折を経て、勉強内容が少し難関になる国公立大学文系進学クラスを選びました。通学距離が片道1時間半かかるなか、勉強時間の捻出は大変なものがありますが、成績の向上が見られるので、引き続き必要な支援をしながら息子を見守って参りたいと存じます。

卒業生の

◆奨学生と★保護者 からのおたより

◆いただいた奨学金を受験費用の一部として活用させていただき、経済的

な心配を減らし、受験に集中することができました。また、奨学金でパソコンを購入し、大学生活に必要な環境を整えることができたことで、安心して新しい学びをスタートさせることができます。ご支援への感謝の気持ちを忘れず、大学では勉学に励み、将来は社会に貢献できる人になりたいと考えています。そして、いつか自分も誰かを支えられる立場になれるよう努力していきたいと思います。

★年間で12万円という返済不要の奨学金を3年間も受給できたことは、ひとり親家庭である我が家にとって本当にありがたく、親としてどれほど救われたか計り知れません。私たちのように進学費用の不安を抱える家庭にとって、この奨学金はまさに希望の光です。組合員の皆様の善意で成り立つこの素晴らしい助け合いの制度が、これからも多くの子どもたちの夢を後押しし続けてくれることを心より祈念しております。

◆高校入学時には生活が一気に変わるのでとても不安でした。また、授業のレベルが中学校に比べてかなり上がったので、ついていくのがとても大変でしたが、放課後友達と勉強したりしてとても楽しかったです。高校2年生では、クラスの人たちと放課後ワイワイ楽しく文化祭の出し物の準備をしたのが良い思い出です。受験期に入ると勉強に集中し、とても有意義な時間を過ごしている感覚があり、意外と楽しかったです。奨学金のおかげで思う存分勉強し、無事大学に進学することができました。本当にありがとうございました。

★夫を病気で亡くした時は、子ども達は中2と小5でした。生活をしていけるか、子ども達を育てていけるか、高校生活を送らせてあげられるか真っ暗闇の中にいました。なんとか生活を立て直し、コープみらい奨学金のご支援のおかげで長男に高校生活を送らせることができ、目指していた医療系の大学に進学することができました。長男には、お会いしたことのない方々が支えてくださったことを常々話しております。次は困った方に手を差し伸べることができる人に成長してもらいたいと願っております。

◆私は将来、羊毛フェルトやぬいぐるみをデザインするデザイナーになることを目標としております。奨学金で以前から通いたいと考えていた画塾に通うことができ、必要な画材も揃えることができました。そのおかげで授業にも遅れることなく取り組むことができ、学びを深める大きな支えとなりました。安心して挑戦を続けられたことに、言葉では言い尽くせないほど感謝しております。今後は美術・デザイン分野で学びを深め、人に寄り添い、心を支える作品を生み出せるデザイナーを目指して努力してまいります。

★受験を控えた時期、娘が画力向上のために画塾への通塾を強く希望していたことがございました。しかし、当時の家庭の経済状況ではその願いを叶えてやることができず、一度は断念せざるを得ない局面に立たされました。真剣に机に向かい、向上心を持って進もうとする我が子の夢を後押ししてやれない申し訳なさ、将来への不安に押しつぶされそうな日々を過ごしておりました。これ以上の負担をかけまいと、娘が「もう習いたくなくなったよ」と口にした時の無念さは、今も胸に深く刻まれております。そのような絶望の中にいた私たちに、再び夢に向かって踏み出す勇気を与えてくださったこの支援は、単なる金銭的な援助に留まらず、子どもの才能や努力を肯定し、未来への可能性を信じていただいた「期待」そのものであると受け止めております。心より深く感謝申し上げます。

◆奨学金を学費や教材費、交通費に充てることで、安心して学校生活を送り、専門的な技術や知識を身につけることができたこと実感しています。今後は専門学校に進学し、将来は患者さん一人ひとりに寄り添える歯科衛生士として社会に貢献していきたいです。

★娘には甘えさせてあげる事が何もできず親としては情けない気持ちもありますが、卒業式の後、「ママ、今までありがとう。ママのおかげで、無事に卒業できました。18歳にもなれました。ママが本当に大好きだよ。これからもよろしくね!」と娘が花束をくれ、涙が止まらない幸せな時間を過ごすことができました。3年間のご支援をありがとうございました。

高校3年生の ◆奨学生と★保護者 からのおたより

◆父子家庭で、父も病
気により働くことが
難しい状況の中、奨
学金のおかげで安心

して学習を続けることができています。現在は受験勉強に力を入れており、英検準一級にも挑戦しました。あと5点足りず不合格という悔しい結果でしたが、自分の力不足を見直し、次回合格を目指して引き続き努力しています。学習が続けられる環境を支えていただいていることに、心より感謝しております。今後も目標に向かって精一杯頑張っていきたいと思います。

★奨学金によるご支援のおかげで、子どもが安心して学業に励むことができております。本人は受験勉強に真剣に取り組み、諦めずに努力を続けております。皆様のご支援に深く感謝申し上げます。

◆先日、バスケ部最後の大会を終えました。副部長としてチームを引っ張り、仲間を鼓舞しながら戦いましたが、結果は惜しくも敗退でした。試合が終わった瞬間は悔しさでいっぱいでしたが、最後までやり切った達成感もありました。また、支えてくれた先生方や仲間、家族への感謝の気持ちも強く感じ、涙が止まりませんでした。これからは残り少ない学校行事を全力で楽しみながら、受験勉強にも集中して取り組んでいきたいと思っています。

★副部長として厳しい練習や試合を通じて仲間を支え、責任ある立場を最後まで全うする姿に、大きな成長を感じております。試合後に涙を流す姿を見て、胸が熱くなりました。奨学金のおかげで塾にも通うことができ、部活動と学業の両立に懸命に取り組んでおります。充実した高校生活を支えてくださっていることに、改めて深く感謝申し上げます。

◆部活動では、1年生が入ってきて、自分の2年前が懐かしいです。部員の間でいざこざがあったり問題が起きたりして楽しいことばかりではない2年間でしたが、それ以上に仲間との絆を深めることができました。今は、あと少しで引退することが惜しいです。このチームでやる最後の試合なので、今までの成果を出せるようみんなと頑張りたいです。

★母子家庭になり靴に穴があくまではいたり、家族旅行もなくなり申し訳ない事ばかりでした。奨学金のおかげで試合の遠征に行く事ができたり学校遠足のディズニーでお揃いのカチューシャを買ったり、子どもにとって本当に大きな

支援でした。応援してくださるサポーターの方々の存在が大きいです。

◆大学進学を目標に勉強を頑張っていて、先日漢字検定を受験しました。現在は結果待ちですが、合格できることを願っています。以前よりも学校生活を楽しめるようになり、奨学金のおかげで安心して学ぶことができています。これからも目標に向かって頑張りたいと思います。

★娘は、以前は学校へ通うことが難しい時期もありましたが、多くの方々に支えて頂きながら少しずつ前に進み、現在は皆勤で学校生活を送ることができるようになりました。学校行事のスクーリングにも挑戦し、貴重な学びと経験を得ることができました。ひとり親家庭で難病持ちの私だけの力では限界があり、教育にかかる費用へのご支援は大きな助けとなっています。それだけでなく多くの皆様が見守り応援して下さっていることを知り、親子ともに励まされています。

◆テストではどの教科もほぼ90点以上取る事ができています。奨学金があるおかげでバイトも休ませてもらい勉強に集中できたおかげだと思っています。大学に進学するためにお金も必要なのでバイトは続けなければなりませんが、どちらも両立して勉強は更に頑張っていこうと思います。

★娘は学校にバイトに毎日忙しくも楽しい学生生活を送っているようです。進学先がまだ決まっていらないようなので不安がありますが見守り中です。いつもありがとうございます。

◆進級後、5月の体育祭、6月の合唱祭とイベントが終わりました。今は8月末の高校生活最後の文化祭の演劇発表に向けた練習と同時に、大学進学に向けて勉強にも時間をかけています。弁当を2つ持って登校し、放課後は公民館や塾で勉強しています。今後も体調を見ながら最大限に力を発揮できるようにしていきます。

★すべてが高校生活最後の行事となり、全力で行事と勉強に力を注いでいる様子が伝わってきています。起立性調節障害の診断がありましたが、体調を見ながらも努力している姿が見受けられます。希望の大学に進学できるよう、保護者としてできる支援をしていきたいと思っています。

♥奨学金応援サポーターからのメッセージ

♥若い世代がそれぞれに困難のある境遇の中、投げやりにならず、少しでも前へ進もうとする数々の報告に胸が熱くなります。その年齢当時の自分を振り返ると恥ずかしくなるくらいです。お互いに顔は知らない間柄ですが、人と人の間に行き交う「心」が素晴らしいですね。それを感じる機会がある事も有り難いことです。未来の広がる皆様をこれからも応援します！

♥みんなの笑顔に繋がりますように。高校で楽しい思い出が作れるように、自分の未来に繋がることが出来ますように応援しています！

♥頑張っている奨学生の方や保護者の方のおたよりに元気をもらっています。私は大学の途中で金銭的に退学すべきか悩んだこともありましたが、奨学金や母のやりくりで卒業させてもらえました。大変なことも多いと思いますが、無駄になる経験など一つありません。健康に気をつけて、これからも頑張ってください。

♥私自身、小学生～高校生までの大切な時期に、親から適切な保護を受けられずに、勉強どころではありませんでした。成人して結婚して、子どもを産んでから、その時期を取り返そうと、必死に勉強して、国家資格を取得しました。ですから、なにか始めるのに、遅いということはありませんが、自分が経験して言えるのは、適切な時期に勉強出来たら、一番良いということです。我が子には、自分と同じ轍は踏ませないようにと、子育ても仕事も必死に頑張りました。子どもも2人とも努力して、それぞれ希望の大学に進学が叶いましたが、ふと考えたのは、過去の自分のように、家庭によって希望する進路が叶わない子どもがいるということです。微力ですが、自分と似たような境遇の子ども達のためにサポートしたいと思いますので、皆さん、どうか踏ん張ってください！

♥一生懸命頑張っていれば、必ず応援してくれる人がいます。だから夢をあきらめないでくださいね。そしていつか自分が幸せになった時、他の人に幸せを分けてあげられる人になってください。

♥いつも心の中で応援しております。息子は不登校だったため、学校生活の思い出はあまり

ありませんが、今はコンビニの店長を任されて自活しています。学べることは本当に嬉しいこと。生きる力になります。貴方の頑張りは必ず誰かが見えています。体に気をつけて！どこまでも夢に向かって歩いていってほしいと願っています！！

♥私は戦後、昭和の復興期に生まれ育ちました。日本はまだ貧しく、大抵の家庭がそうであったように、私の両親も6人の子育てで、働いて働いて、働いていました。そんな中で両親は私の切なる思い、学業を続けることを叶えてくれました。成人した私は、老いた母にわびた事がありました。「親孝行できなくてゴメンナサイ。」母は言いました。「自分の親に恩を返さなくても良い。できる時に誰かに返すことで世の中は回っているんだから。」と。今この言葉を思い出し、皆さんのサポーターになれた嬉しさでいっぱいです。皆さん、困難な中であっても、学びの喜びを全身で受け取り、進んでください。
“ガンバレ！若い人、未来は君たちが創る！”



郵便はがき

料金受取人私郵便

さいたま中央局
承認

3010

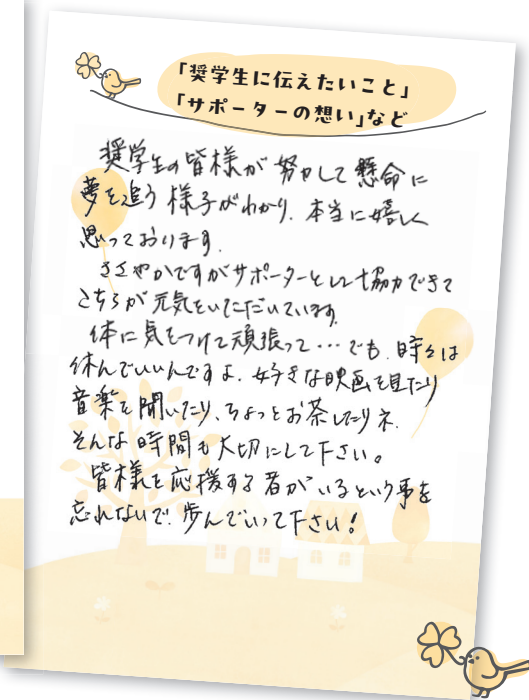
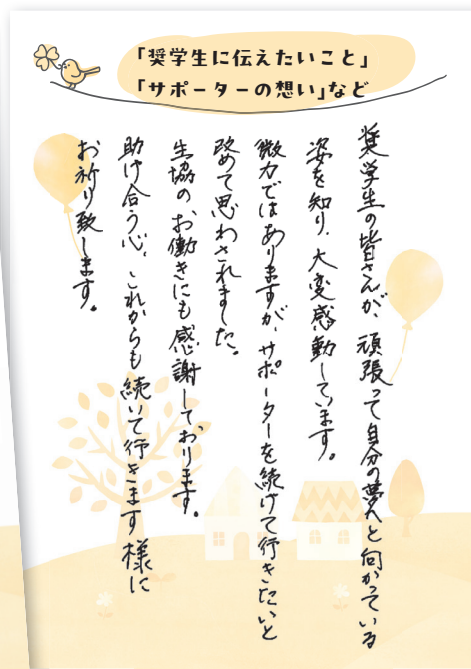
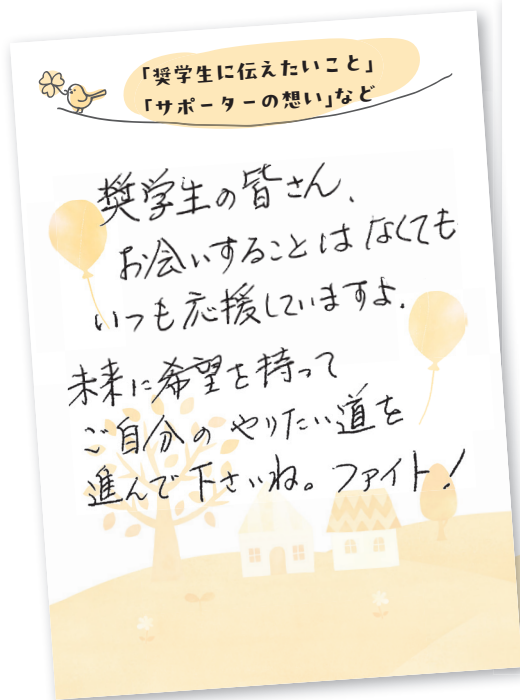
差出有効期間
2027年2月28日
まで
切手を貼らず
にお出ください。

3 3 6 8 7 9 0
2 0 0

一般財団法人
コープみらい社会活動財団 行

(受取人)
さいたま市南区根岸1丁目5番5号

奨学金応援サポーターからのメッセージ



奨学金応援サポーターの皆さまへ

こちらは「奨学生に伝えたいこと」「サポーターの想い」が記載できる「はがき」です。一部は奨学生同士の通信「アイリス」に掲載し、読んでいただく予定です。

どうぞ、お気軽にメッセージをお寄せください。

コープみらい財団では奨学金応援サポーターの皆さまの声を募集しております。

左記の返送用はがきにご記入のうえ、ポスト投函をお願いいたします。(切手不要)

◆「奨学生に伝えたいこと」「サポーターの想い」その他何でも、ご記入ください。

◆ご記入いただいた内容は、奨学金給付事業に関する通信や、コープみらい・コープみらい財団発行物に掲載させていただく場合があります。氏名は掲載いたしません。

◆パソコン・スマホから、メッセージをご入力いただくことができます。下の二次元コードからお願いします。

メッセージ入力 ⇒

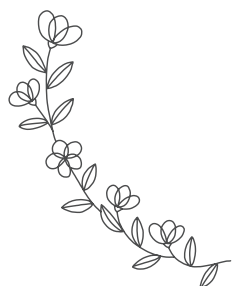


◆コープみらい奨学金応援サポーター通信『フリージア』は、コープみらい財団ホームページでもご覧いただけます。下の二次元コードからお願いします。

サポーター通信『フリージア』⇒



お名前（ペンネーム可）



引き続きコープみらい奨学金応援サポーターの ご協力をお願いいたします。 奨学金応援サポーターの輪が広がるよう、お友達、 お知り合いにも、お伝えいただくと幸いです。

※一般財団法人の為、個人が税制上の優遇措置（法的控除）を受けることはできません。

募金の口数変更や中止する場合は、下記の方法でお申し込みできます。

宅配での募金の申し込み方法

**募金は一口100円単位で
毎月引き落としになります。**

- 宅配の注文用紙の6桁注文欄に注文番号「289110」と数量欄にご希望の「口数」をご記入ください。募金は翌月から毎月、商品代金といっしょに引き落としされます。
- すでにお申し込みの場合も、上記と同様に記入すると、募金額を変更できます。
- 通年でいつでもお申し込みできます。
- 中止する場合は、注文番号「289116」と数量欄に「1」を記入すると翌月から中止されます。
- コープデリe フレンズでは注文番号入力画面からお申し込みいただけます。

	注文番号	数量記入欄
新規申込	289110	1～99の希望口数を記入してください。
金額変更	289110	1～99の希望口数を記入してください。
中止	289116	1を記入してください。

コープデリ宅配注文用紙の記入例

記入例	三口 300 円の募金の場合	ご希望の口数を記入
6桁の注文番号欄	注文番号	数量(2桁)
	2 8 9 1 1 0	3

店舗での募金の申し込み方法

**募金は一口100円単位で
毎月引き落としになります。**

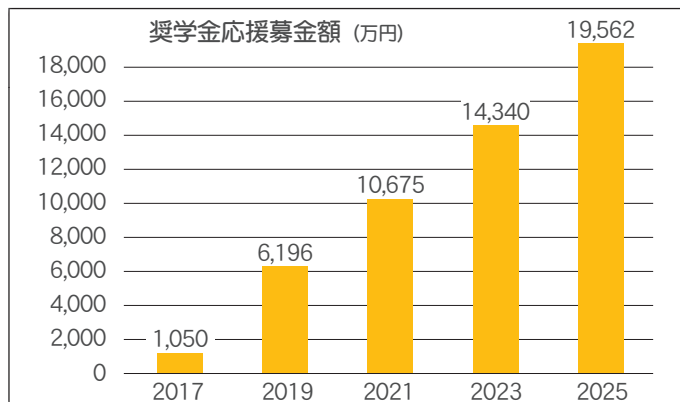
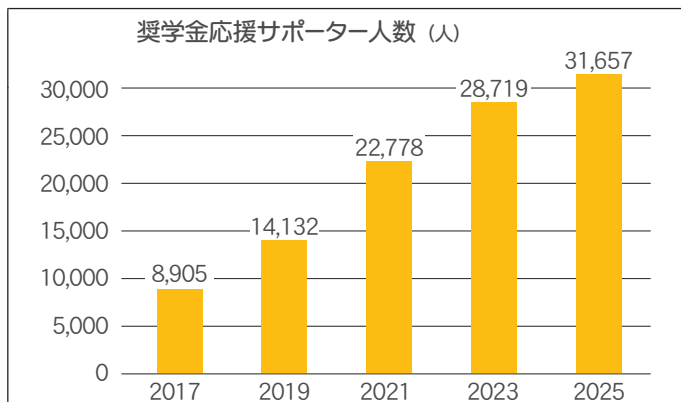
- 店舗備え付けの、「奨学金募金 登録／変更／中止 申込書」で募金の手続きを行ないます。募金は翌月から毎月、登録した口座より引き落としされます。
- すでにお申し込みの場合も、上記と同様に「申込書」で手続きすると、募金額を変更できます。
- 通年でいつでもお申し込みできます。
- 中止する場合は、「申込書」で中止の手続きを行います。翌月から中止されます。
- 申し込みには、本人確認できるものの提示が必要です。写真付きは、1種類（運転免許証・パスポートなど）写真なしは、2種類（健康保険証・年金手帳・診察券・通帳・カードなど）
- 応援サポーター募金は口座登録が必要です。口座登録がまだの方は、募金申し込みと一緒に口座登録をお願いします。

一般募金も受け付けています

- 店舗では、募金箱とレジで募金できます。
- 郵便局の振込取扱票でも募金できます。
 - ・ 口座記号番号 00220 4 104637
 - ・ 通信欄に「コープみらい奨学金募金」とご記入ください。

コープみらい 奨学金 募金報告

「コープみらい奨学金応援サポーター」は、2025年度の1年間で1,820人増えて3万1,657人となり、宅配で行った「奨学金応援ポイント募金」を含めて、1年間で1億9千万円を超える募金を寄せていただきました。



皆さまからの募金は、奨学生への奨学金給付のみに充てさせていただいています。
その他の奨学金事業に関する費用(ニュース・チラシなど)は、財団から支出しています。



コープみらい奨学金応援サポーター通信「フリージア」第17号

発行：2026年8月
発行：一般財団法人コープみらい社会活動財団
〒336-8523 埼玉県さいたま市南区根岸1-5-5
TEL.048-789-7998 (10時～17時・土日祝休み)
メール：miraizaidan@coopdeli.coop
ホームページ：[コープみらい財団] 検索



ミックス
紙 | 責任ある森林
管理を支えています
FSC® C174054